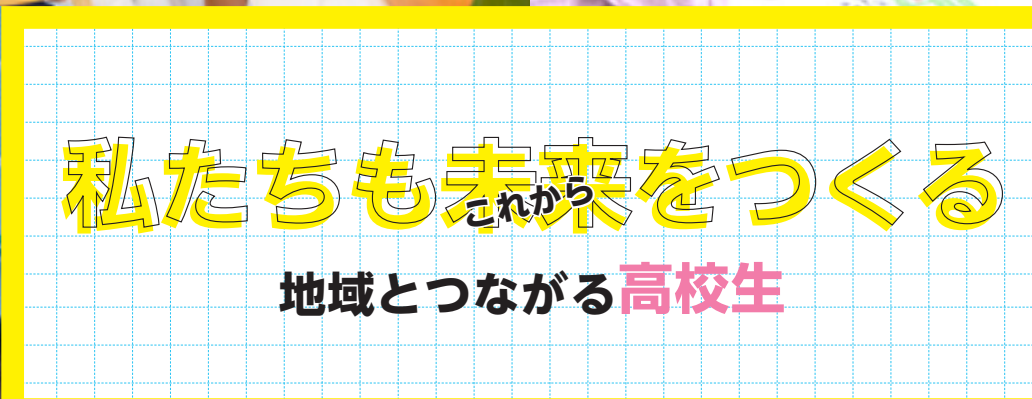




特集 2 | 第 51 回市美術展

お知らせ | 綾戸智恵 LIVE2020

かかみがはらっこ | 愛のともしび事業

みんな集合 | 登山クラブ「山健会」

各務原で、働く。 | 株式会社 J・ART



障がいのある子どもや家族が参加して、1泊2日でレクリエーションなどを楽しむ「夏休みふれあいキャンプ」。各務原市手をつなぐ育成会が開催するのは、今年で17回目。岐阜各務原高校のボランティア活動部は、当初から参加している。福祉科の佐々木善隆教諭は、「このキャンプは、参加する子どもたちや高校生にとって成長の場です」と表情は真剣だ。生徒にとって大きな学びは、保護者の話を聞く夜のミーティングだ。「子どもの将来を思うと、押しつぶさ

れそうになる」「子どもに（障がい）をどう伝えたらよいか」など、打ち明けられる悩みに、同会理事の大谷弘さんや各務原特別支援学校前教頭の後藤秀仁さんが丁寧に助言。生徒は熱心に耳を傾け、メモを取る。3年の泉田夏希さんは、「皆さんに感謝の気持ちを伝えたい」と2年ぶりに参加。ミーティングの最後、静かに語りだした。「高校生活は悩みの連続でした。でも、このキャンプで皆さんに会って、自分の夢を見つめました。将来は、社会福祉士と精神保健福祉士の資格を取って働きたいです」。彼女は今、力強く前進している。

9月、鵜沼各務原町の温浴施設恵みの湯で行われた「高校生のマフィン販売会」。取材に訪れると、「マフィンはいかがですか」と笑顔で出迎えてくれたのは、同校ビジネス科の3年生。25人の生徒が、5人ずつのグループに分かれて平日に販売。直接、お客さんの声を聞きながら、今後の新商品開発を進めていく。生徒は、広報や販売戦略も自分たちで考える。販売する時間帯の客層を考えて、同施設のマフィンの中から2種類に絞り、店頭で販売。ポツポツと手作りしたり、店内の飲み物とセットで販売したりするなど、グループごとに工夫を凝らしている。

この日の販売時間は、午前11時～午後0時30分。田中季里さんは、「この時間帯は高齢の方が多く、あずき入りマフィンと、おかず感覚で食べられる枝豆とコーンの入ったマフィンを選びました」と自信をのぞかせた。開始に合わせて焼き上げられた24個のマフィンは、1時間ほどで完売。追加で12個焼き上げてもいい、それも売り切った。「若い子が頑張っていると、応援したくなつて」と購入したお客さんもうれしそうだ。

たくさん悩んで、つまずいて……
考えて前進する人に
人と接して見つかった
私の進む道

「岐阜各務原高校」
校訓は「自律・感謝・挑戦」。ビジネス科・情報科・福祉科で専門分野のスペシャリストを育てる。



私たちも未来をつくる 地域とつながる高校生

近年、高校と地域の連携の気運が高まっています。地域から学校へ、学校から地域へ、相互に効果が表れ、連携・協働する大切さが社会的にも認知され始めています。市内3つの高校でも、地域に向けたさまざまな活動が行われています。

自分の考えや行動に対する反響や感謝を肌で感じることは、自己肯定感や社会参画意欲を向上させます。それは、これからの地域づくりに向けた人材を育てていくことにつながります。「学びの場」として地域とつながる場に、懸命に向き合う高校生の姿を取材しました。

詳細 広報課 ☎ 058-383-1900



あさけんレポート

ASAKEN Report

日本スポーツ
マスターズ 2019
ぎふ清流大会

市長 浅野健司



9月下旬、シニア世代のスポーツの祭典「日本スポーツマスターズ」が、岐阜県で初めて開催されました。全国からスポーツをこよなく愛する約9000人のアスリートが皆さんが県内に集結し、熱戦を繰り広げました。

市内では、バドミントンと軟式野球の2競技を開催。プリニーの総合体育館で行われたバドミントン競技の開会式では、県名の入ったユニフォームを身にまとった、代表選手の皆さんの自信と誇り、そしてやる気に満ちた表情がとても印象的でした。

この大会は、原則35歳以上の方が出場する大会ですが、バドミントン競技は年齢層が幅広いこともあり、50歳以上、55歳以上、60歳以上の3つのダブルスでの団体戦で行われました。生涯を通してバドミントンの親しまれている方の多さに驚きました。

競技レベルも非常に高く、とてもシニア世代とは思えない素早い動きや白熱したラリーを続ける持久力など、日々積み重ねてきた練習の成果に感服しました。

いくつになってもスポーツを楽しむ姿は、見ている方に感動と勇

気を与えてくれます。試合後は、笑顔で握手を交わし、相手をたたえ合う姿が見られ、真剣勝負であったからこそ生まれる友情と満足感にあふれていました。

来年の秋には、スポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典「全国健康福祉祭ぎふ大会(ねりんピック岐阜2020)」が、県内で開催されます。全国の元気な皆さんのパワーを間近に感じられるこの機会を活かしながら、生涯スポーツの推進に力を入れていきたいと思っています。

毎月1日号に掲載します



小林愛梨さん。半年前から参加した3年の清水隆也さんは、「もっと早く参加すればよかった」と話す。繰り返し



来られる方もいて、会話の幅も広がっている。自分が「できること」を始めたら、地域への関心が膨らんできた。

取材を終えて

「自分のできることは何か」を見つめ、悩み、考えながら歩みを進める高校生。彼らが、自分の未来のためにがんばることが、これからの地域づくりにつながるべく、いくことを実感しました。

現在の彼らには、「地域の課題解決」への直接的な貢献は大きくないかもしれませんが、この

特集では、「高校生が一歩外に出ることで、世代を超えた人との関わりが生まれる。普段の学校生活だけでは得られない貴重な経験の中から、自分の未来につながる何かを発見する」という成長過程を取り上げました。

私たちができることは、彼らのがんばりを応援すること。これらの大切な新芽を見守り、育てていきたいと感じました。

地域のために何ができる？

「できること」から始める

お互いに楽しむために
学んだ、大切なこと

各務原高校のサッカー部とラグビー部の部員が、子どもたちの自発性やスキルアップを支援する「各務原リスペクトクラブ」。世代を超えて交流することで、お互いに感謝・尊敬の精神を育むと活動している。

9月の月曜日、フットサルパークおがせを訪れると、サッカーが大好きな子どもたちが集まっていた。練習を進めるのは部員の皆さん。「水分取って」「や、「休憩」、「次はゲームをします」と大きな声で呼びかける。「うまくいかない」と落ち込む子どもに声を掛けるのは、1年の太田雅貴さん。2年の尾本裕哉さんは、「お互いに楽しむために、個性に合わせて声を掛ける大切さを学びました。もっと多くの子に参加してもらいたいです」と笑顔を見せた。

木曜日は、ラグビー部員が、高校のグラウンドで子どもたちと外遊び。ボールを投げ合ったり、おにごっこを

【各務原高校】

校訓は「開拓者精神」。高い知性、豊かな情操、健康な心身とたくましく生きる力を持った人間の育成を教育方針とする。

したり。思い切り外遊びができます。高校生の皆さんに遊んでもらい、子どもも喜んでいます」と保護者は話す。2年の黒田雄大さんは、「子どもたちの成長や、サッカーのスキルアップを感じることが楽しみにつながっている。外遊びの最後は輪になって、「今日も楽しかったかな」とあいさつ。みんなで「はい」と手を上げて、最高の笑顔で解散する。

「各務原リスペクトクラブ」の詳細は下記QRコードを参照。



「できることを始めたら、関心が膨らんだ」

「ゼロスマカフェ」は、スマートフォンの使い方がよくわからないという方に、高校生ボランティアが質問に答える時間。月1回、中央ライフデザインセンターで、同校と岐阜各務原高校の生徒が交替で講師を務める。

9月は各務原高校が担当。「どうしたら分かりやすく伝えられるかを考えています」と話すのは、2年の

「できることは行動に
気付いたことは言葉に」

7月7日、学びの森と中部学院大学各務原キャンパスなどを会場に開催された「親子ふれあいフェスタ2019」。キャンパスの入口では、オレンジ色のTシャツを着た、各務原西高校インターアクト部の生徒12人が笑顔で対応していた。

彼女たちは、目当てのコーナーを探すお客さんに声を掛けて案内する。小さな子どもが多いため、かがんで目線を合わせている。

昼食時間には、会場スタッフのために冷やしたペットボトルのお茶を

「この先、どんな地域にしたい？」

「できること」を広げる

【各務原西高校】
生徒1人1人を大切にし、全人的な発達を図っている。校訓は「好学力・質実剛健・互敬友愛」。



準備し、手分けして各コーナーへ届けた。引率の関合志緒弥教諭は、「インターアクト部は、特別支援学校とも交流会を行っています。昨年は、まちづくりミーティングに参加するなど、地域とのつながりを大切にしています」と、学生の取組を愛おしそうに話した。

今年から同校は、「この先、どのような社会にしたいのか。10年後、20年後を考える力」を身に付ける学習を始めた。地域の良さを知り、自分たちにしかできないことを見つけ、いく。将来を見据えた自分設計を、生徒はどう考えていくのだろうか。

空と海とのつながりが画面に広がりが感じさせます。緑の構成もうまく、人物を配置したことで動きも出ています。絵画的で素晴らしい作品です。



彫刻・工芸
「天空の街」 江崎 政子

布字（^{まと}纏め方）が誠に正確で安定感があり、線は伸びやかにして強さがあります。側款も上手に刻され、拓も実に美しく表現されている秀作です。感服するのみです。



書
「^{うんぴつてつのごとし}運筆如鐵」 波多野 公一

人物の表情から、対象への思いが感じ取れます。日常の何気ない一場面を優しい色合いで表現しているところに好感を持ちました。



日本画
「収穫」 五島 説司

玄関先の風景でしょうか。コンクリートの壁に赤色の車輪が1つ、その前に置かれた鉢植の植物たち。さりげない場面ですが、光と影の絶妙な描写が魅力的です。



洋画
「赤い車輪」 葛西 加津博

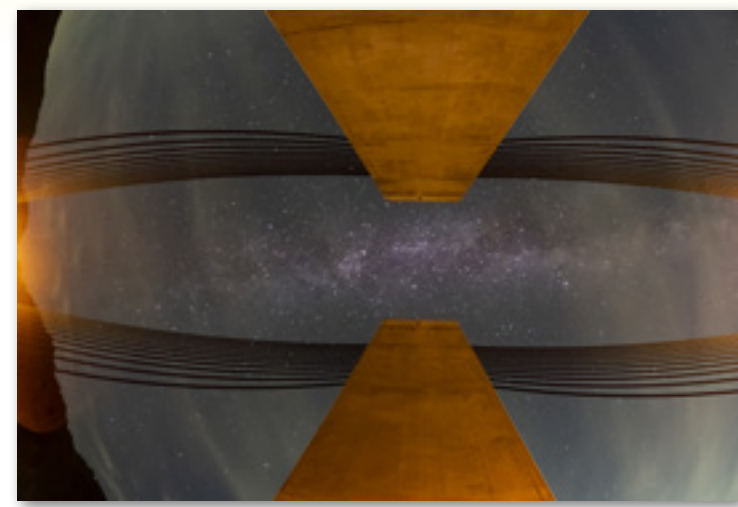


写真
「銀河橋」 管野 富春

作者の意図するイメージが、見事に表現された作品。宇宙空間に引き込まれるようなダイナミックな視点を感じます。



デザイン・イラストレーション
「^{そら}炉烟遺跡の宙」 がりぼん

テーマ「宙」と市にゆかりのある史跡を用いて構成され、親近感が湧く作品です。大きくレイアウトした雲の迫力に好感が持てます。

第51回

市

KAKAMIGAHARA

美

CITY

術

ART

展

EXHIBITION

▽市展賞Ⅱ管野富春▽優秀賞Ⅱ中村妙子、浅野彰、丹羽武司、東方桂子▽奨励賞Ⅱ釜谷實、田中裕美、大藪金光、吉田幸蔵、馬淵たず子、服部勝箕、石田幹男、樫詰庄二

【写真】

▽市展賞Ⅱ波多野公一▽優秀賞Ⅱ石田恵雪、村瀬徑秀▽奨励賞Ⅱ高橋芳翠、河田知之、松久和子、新田眞智子、矢野和子

【書】

▽市展賞Ⅱがりぼん▽優秀賞Ⅱ口田和恵▽奨励賞Ⅱmicca

【デザイン・イラストレーション】

▽市展賞Ⅱ江崎政子▽優秀賞Ⅱ示崎麻紀▽奨励賞Ⅱ飯野克子、足立実千子

【彫刻・工芸】

▽市展賞Ⅱ葛西加津博▽優秀賞Ⅱ脇原宏行、加藤伸治、島谷久恵▽奨励賞Ⅱ柴原数雄、児玉哲晴、須田敦子、白澤弘介、林和子

【洋画】

▽市展賞Ⅱ五島説司▽優秀賞Ⅱ佐藤宏夫▽奨励賞Ⅱ山根講平

【日本画】

受賞者は次の皆さんです（敬称略）。

入賞者一覧

詳細 いきいき楽習課 ☎ 058（383）1042

※コメントは審査員による選評です
158点選ばれました。
6点、優秀賞12点、奨励賞22点、入選
点の応募があり、審査の結果、市展賞
ション、書、写真の6部門に208
彫刻・工芸、デザイン・イラストレー
今年美術展には、日本画、洋画、
かホールなどで開かれました。
10月6日に産業文化センターあす
芸術の秋を彩る美術展が、9月29日

綾戸智恵
LIVE2020

「綾戸智恵 LIVE 2020 Do JAZZ Good Show ! 〜ドゥ・ジャズ・ヨイショ! 〜」を開催。ジャズ、ゴスペルなど幅広いレパートリーに、トークを交えたステージをお楽しみください。



日時 令和2年2月16日(日) 14:00～(開場 13:30)

場所 プリニーの市民会館(市民会館、蘇原中央町2)

費用 3500円(全席指定)

備考 未就学児入場不可

申込 11月8日 ▷ 8:30～＝直接、いきいき楽習課(産業文化センター6階)、プリニーの市民会館▷ 10:00～＝チケットぴあ(Pコード:165-489)、ローソンチケット(Lコード:43288)
詳細 プリニーの市民会館(市民会館) ☎058-389-1818

シティカレッジ
各務原特別講演会

日時 11月23日(土・祝) 13:30～15:00(開場 13:00)

会場 中部学院大学各務原キャンパス大講義室(那加甥田町)

定員 300人(申込順)

内容 「わたしたちの街の異常気象災害から身を守るには」酒井千佳・気象予報士



申込 11月5日 9:00～、中部学院大学各務原キャンパス、いきいき楽習課、ライフデザインセンターで整理券を配布

備考 当日、事前に配布した整理券を持参してください

詳細 中部学院大学内シティカレッジ各務原特別講演会実行委員会事務局 ☎058-375-3601

まちづくり活動
助成金事業

【病に負けない元気なことからだ作り事業】

テーマは「いっしょにつくろ! いっしょにつなご! みんなのわいわい」。こころとからだをはぐくむシンポジウムを開催します。食を通して、豊かな暮らしについて考えてみませんか。

日時・内容 11月26日(火)▷映画上映会＝9:45～(開場 9:15)▷講演会＝12:00～

場所 プリニーの市民会館(蘇原中央町2)

費用 各1000円(2部通し1800円)

申込と詳細 申込フォーム(上記QRコード)または電話で、つくろ!の会・各務 ☎070-2626-6675

2019 かかみがはら
産業・農業祭

日時 11月2日(土) 9:40～16:00、3日(日) 10:00～16:00

場所 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館(下切町5)

備考 詳細は、商工会議所ウェブサイトまたは広報各務原10月15日号の折込チラシを参照
詳細 各務原商工会議所内かかみがはら産業・農業祭実行委員会事務局 ☎058-382-7101

各務原歴史研究会
講演会

日時 11月16日(土) 13:30～15:30

場所 産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)

内容 「美濃(越前・加賀)と白山信仰の歴史～護命法師と美濃白山信仰との関わり～」高橋敦雄・白山信仰研究家

費用 500円(当日支払)

詳細 各務原歴史研究会・瀬川 ☎058-370-9746

ブックコート体験
をしてみよう!

家庭の本に、図書館の本のようなカバーフィルムをかけませんか。



日時 11月27日(水) 10:00～11:00

場所 中央ライフデザインセンター2階第2会議室(蘇原中央町2)

定員 6人(申込順)

持参品 家庭にある高さ20cm程度までの本(ハードカバーの本がおすすめです)

申込と詳細 11月8日～、電話または直接、中央ライフデザインセンター図書室 ☎058-383-2125

各務原キムチ漬け
講習会

【大根キムチの漬け方講習】

日時 12月10日(火) 10:00～12:00

講師 吉田佳弘・キムチ日本一の都市研究会役員

【家庭で簡単! きざみ白菜キムチの漬け方講習】

日時 12月18日(水) 10:00～12:00

講師 杉山正明・キムチ日本一の都市研究会役員

【共通事項】

場所 総合福祉会館3階料理室(那加桜町2)

定員 各24人(申込順)

費用 各1500円

申込と詳細 11月25日(必着)までに、「住所、氏名、電話番号、参加希望日」を▷メール＝件名を「各務原キムチ講習会」として、tourism@city.kakamigahara.gifu.jp ▷はがき＝〒504-8555 那加桜町1-69、観光交流課内キムチ日本一の都市研究会事務局 ☎058-383-9925

手作り望遠鏡で
月を見てみよう

日時 12月7日(土)・8日(日) 16:30～18:30

場所 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館(下切町5)

定員 各30人(申込順)

費用 1教材1925円(グループで1教材も可)

講師 木原美智子・星空案内人

備考 ▷悪天候の場合は月の観察のみ中止▷小学生以下は保護者同伴▷別途入館料(大人800円、60歳以上・高校生500円、中学生以下無料)が必要

申込と詳細 電話で、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 ☎058-386-8500

ノルディック・
ウォーク体験教室

健康に効果的なノルディック・ウォークを覚えませんか。

日時 11月20日(水) 10:00～12:00

場所 河川環境楽園ガラスドーム(川島笠田町)集合

対象・定員 成人50人(申込順)

費用 1000円(ポールレンタル代、園内飲食店舗利用券(500円相当)を含む)

申込と詳細 オアシスパーク ☎0586-89-6766

第24回県警察音楽
隊定期演奏会

日時 令和2年1月18日(土) 14:00～16:00(開場 13:00)

場所 不二羽島文化センター(羽島市竹鼻町丸の内6-7)

申込と詳細 11月29日(必着)までに、「住所、氏名、電話番号、希望人数(4人まで)、希望者全員の年齢」を往復はがきで、〒500-8501 岐阜市藪田南2-1-1 県警察本部広報県民課音楽隊宛 ☎058-271-2424

市民プール
第5期水泳教室

期間 令和2年1月6日～3月31日(各全10回)

日程 下表のとおり

費用 親子教室7500円、その他7100円(傷害保険料含む)

申込 12月2日までに、市民プール、市民サービスセンター、プリニーの総合体育館、スポーツ課、ライフデザインセンターにある申込書(市ウェブサイトからもダウンロード可)に記入し上記窓口、郵送〒509-0143 鷺沼小伊木町4-300、またはファクスで市民プール ☎058-370-3707

【第5期水泳教室一覧】

教室名		曜日	時間	対象	定員	抽選日時
1	成人	月	10:30～11:30	高校生以上の男女	30人	9:00
2		火			20人	
3		金	20:00～21:00			
4	ヘルシー	水	10:30～11:30		20人	9:20
5		金				
6	マスターズ	火		10人		
7	アクアビクス	火	13:30～14:30	高校生以上の女性	35人	9:40
8		土	19:00～20:00			
9	親子	土	10:30～11:30	幼児と保護者 (備考参照)	25組 50人	10:00
10	幼児	月	16:00～17:00	平成 25 年 4 月 2 日～ 平成 28 年 4 月 1 日に 生まれた方	30人	10:15
11		火				10:30
12		水				10:45
13		金				11:00
14	※土	14:30～15:30	11:15			
15	ミックス	月	17:00～18:00	幼児 (年中・年長向け) と 小学生 (低学年向け)	45人	11:35
16		火				13:00
17		水				13:25
18		金				13:50
19		※土				15:30～16:30
20	土	16:30～17:30	14:40			
21	小学生	月	18:00～19:00	小学生	48人	15:05
22		火				15:30
23		水				15:55
24		金				16:20
25		※土				17:30～18:30

 KIA フェスティバル 2019

アメリカ、ブラジルなど約8カ国のブースを出店。各国の食をはじめとした文化を体験しよう！
日時 12月8日(日) 13:00～16:00

場所 総合福祉会館3階集会室(那加桜町2)

備考 ▷入退場自由▷全ブースの文化を体験できるチケットを500円で販売(国際協会会員は無料)

詳細 観光交流課内各務原国際協会事務局 ☎ 058-383-1426

 第33回中学生英語スピーチコンテスト

日時 令和2年1月26日(日) 13:00～

場所 中央図書館4階多目的ホール(那加門前町3)

対象 市内在住の中学生

内容 自由(3分以上5分以内)

備考 応募多数の場合は選考

申込と詳細 12月6日(必着)までに、申込用紙に記入し原稿を添えて▷市内在学=学校の担当教員▷市外在学=郵送または直接、〒504-8555 那加桜町1-69、観光交流課内国際協会事務局 ☎ 058-383-1426

 百十郎桜保全ボランティア体験講座

日時 ▷①室内講義=11月18日(月) 13:30～15:30▷②活動体験=11月25日(月) 9:00～11:00(雨天時は26日に延期、全2回)

場所 ①産業文化センター6階第2会議室(那加桜町2)②新境川堤(集合場所は①で説明)

内容 ①ボランティア活動の紹介②桜の剪定作業など

申込と詳細 11月11日までに、観光交流課 ☎ 058-383-9925

 令和2年成人式

日時 令和2年1月12日(日)▷9:45～10:45(受付9:00～)=那加・桜丘・鶴沼・緑陽校区の方▷11:30～12:30(受付10:45～)=稲羽・川島・蘇原・中央中学校区の方

場所 プリニーの市民会館(蘇原中央町2)

対象 平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの方

備考 ▷11月下旬に案内状を発送予定▷市外在住で参加希望の方は、事前にご連絡ください

詳細 青少年教育課 ☎ 058-383-1484

 川島地区「かわまる少年の主張発表会」

最優秀賞を受賞した川島小・中学校各学年の児童・生徒が、将来の夢や希望を発表します。

日時 11月9日(土) 10:00～12:00

場所 川島中学校体育館(川島河田町)

詳細 川島地区青少年育成市民会議事務局 ☎ 058-383-7886

 エーザイ川島工園見学会

日時 11月6日、13日 いずれも水曜日 13:00～15:00(雨天中止)

場所 内藤記念くすり博物館ロビー集合(川島竹早町)

定員 各20人(申込順)

備考 ▷1回の申込は2人まで▷歩きやすい服装でお越しください

詳細 内藤記念くすり博物館 ☎ 0586-89-2101

 県青少年健全育成県民大会

「県青少年健全育成県民大会・わが家が町家庭の日発表会」を開催！各市町村の地域づくりの実践発表などが行われます。

日時 11月17日(日) 13:00～15:50(受付12:30～)

場所 瑞浪市総合文化ホール(瑞浪市土岐町7267-4)

詳細 青少年教育課 ☎ 058-383-1484

 自衛官などを募集

区分 ▷自衛官候補生▷陸上自衛隊高等工科学校生徒(推薦・一般)

備考 対象や受付期間、試験期日は区分により異なります。詳細は、お問い合わせください

詳細 岐阜地方協力本部岐阜募集案内所・伏屋 ☎ 058-383-5118

 ぎふ清流おもいやり駐車場利用証制度

歩行が困難な人に、車いす使用者用駐車区画などの利用証を交付します。

対象 障がい者、高齢者、難病患者、妊産婦、けが人のうち、各種手帳などの等級が一定の要件を満たす歩行困難な方

申込 ▷郵送=県地域福祉課▷窓口(11月15日～受付)=岐阜地域福祉事務所、県事務所福祉課、県地域福祉課

詳細 県地域福祉課(〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1) ☎ 058-272-8261

 今月の税納税

介護保険料 11月分
住宅使用料 8期
国民健康保険 6期
後期高齢医療 5期

12月2日(月)まで

 プレミアム付商品券申請期間延長

申請期限 12月27日(消印有効)

対象 ①平成31年1月1日に各務原市に住民登録がある方で、平成31年度の住民税が課税されていない方(課税者と生計同一の配偶者、扶養親族、生活保護受給者等を除く)②平成28年4月2日～令和元年9月30日に生まれた子が属する世帯の世帯主

備考 ▷①のみ申請が必要▷購入期限は令和2年2月28日▷使用期限は令和2年3月31日

詳細 商品券専用ダイヤル ☎ 058-383-1972

 ライン大橋通行規制

【ライン大橋(車道)片側通行】
期間 ▷11月上旬から10日間程度▷令和2年2月上旬から5日間程度(日曜日・祝日を除く) 9:00～16:00

【ライン大橋上流歩道橋(通行幅制限)】

期間 11月下旬から令和2年1月下旬まで(日曜、祝日を除く、クレーン作業時は通行止め) 9:00～17:00

詳細 東海農政局犬山頭首工管理所 ☎ 0568-61-1003

 秋季全国火災予防運動

11月9日～15日は、秋季全国火災予防運動です。尊い命と財産を火災から守りましょう。この運動の一環として、陵南小の児童が作成したポスターを展示します。

期間 11月1日～17日

場所 イオンモール各務原2階(那加萱場町3)

詳細 予防課 ☎ 058-382-3137

 各種計画(案)意見を募集します

「市地域公共交通網形成計画(後期計画)(案)」と「第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画(案)」への意見を受け付けます。

期間 11月11日～30日(予定)

公表(閲覧)場所 市政情報コーナー(市役所1階)、市民サービスセンター、産業文化センター、市ウェブサイトなど

対象 市内在住・在勤・在学の方

備考 ▷匿名や電話、口頭での提出不可▷意見提出者個人に対して、原則直接回答はしません▷いただいた意見は、市の考えを整理したうえで回答▷求める内容と関係のない意見などは、回答しないことがあります

申込と詳細 期間中に、意見記入用紙(市ウェブサイトからダウンロード可)に必要な事項を記入し、メールまたは、郵送、ファクスで〒504-8555 那加桜町1-69、市役所▷市地域公共交通網形成計画(後期計画)(案)=商工振興課、syoko@city.kakamigahara.gifu.jp、☎ 058-389-0765 ☎ 058-383-9912 ▷第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画(案)=福祉総務課、fsoumu@city.kakamigahara.gifu.jp、☎ 058-383-6365 ☎ 058-383-1127

 11月は児童虐待防止推進月間

児童虐待は社会全体で解決する問題です。「児童虐待かも?」と思ったら、迷わず電話してください。**通報・相談窓口** 児童相談所全国共通ダイヤル ☎ 189

詳細 県中央子ども相談センター ☎ 058-201-2111、子育て支援課 ☎ 058-383-7203

 年末調整・青色申告決算説明会

【年末調整説明会】

日時 11月12日(火) 13:00～15:00

場所 プリニーの文化ホール(蘇原中央町2)

対象 源泉徴収義務者

内容 源泉所得税の年末調整の仕方など

持参品 税務署から送付される「年末調整のしかた」、「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引き」

【11月の青色申告決算説明会】

期日	時間	場所
20日(水)	14:00～16:00	マーサ21
21日(木)	① 10:00～12:00	4階マーサホール(岐阜市正木中1-2-1)
22日(金)	② 13:30～15:30	

対象 個人の青色申告者

内容 青色申告の決算方法など

備考 ▷e-Tax、確定申告書作成コーナーを利用した申告の翌年は、確定申告書などの用紙は送付されません▷各種用紙などは、国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp/> からダウンロード可

【共通事項】

詳細 岐阜南税務署 ☎ 058-271-7111

 消費税軽減税率制度等説明会

日時	場所
11月12日(火) 15:10～15:50	プリニーの文化ホール
11月20日(水) 13:00～13:40	マーサ21 4階マーサホール
11月21日(木) 15:40～16:20	
11月22日(金) 15:40～16:20	

備考 筆記用具を持参ください

詳細 岐阜南税務署 ☎ 058-271-7111

 第49回
市文芸祭入賞者

第49回市文芸祭入賞者は、次の皆さんです（敬称略）。おめでとうございます。

【一般の部】

現代詩 ▷文芸祭賞＝丹羽比名子▷優秀賞＝中島ユメ▷奨励賞＝小林孝子、亜神涼

短歌 ▷文芸祭賞＝川出香世子▷優秀賞＝荻谷啓子、白木憲▷奨励賞＝うすた～さん、清水政子、加納金子、ゆうこ

俳句 ▷文芸祭賞＝多和田瑠璃▷優秀賞＝日比野則倅、太田雅敏▷奨励賞＝平光俊明、大野節子、鷺津誠次、太田省三

狂俳 ▷文芸祭賞＝井戸幸女▷優秀賞＝永縄一紅、武藤清音▷奨励賞＝高木俊峰、路傍庵草児、大脇彩花

川柳 ▷文芸祭賞＝木村行吉▷優秀賞＝井川英子、東山富奈美▷奨励賞＝波多野千寿子、高木みち子、幅茂、成瀬雅子

【児童生徒の部】

詩 ▷最優秀賞＝伊藤珠々（川島小6）▷優秀賞＝小林千夏（鵜沼中1）、安田陽花（稲羽中2）▷奨励賞＝丹羽凜花（鵜沼中1）、石井美有（同）、廣瀬拓己（稲羽中2）

短歌 ▷最優秀賞＝原田惇寛（鵜三小4）▷優秀賞＝伊藤和花（鵜三小6）、丹羽駿介（稲羽中2）、佐々木穂果（同）▷奨励賞＝横山暖（鵜三小4）、伊東夏梨（那加中2）、高井勇翔（鵜沼中2）、中野美駈（中央中2）、原田佳歩（同）、持永和真（同）

俳句 ▷最優秀賞＝澤之向結菜（那加中3）▷優秀賞＝小島璃音（那一小6）、三本松悠馬（鵜二小3）、岩佐幸音（鵜沼中3）、岩見一輝（中央中3）▷奨励賞＝柳原拓実（那一小4）、遠藤希

笑（同6）、吉川優咲（同）、青木咲樹（川島小3）、武脇愛（緑苑小5）、仲村卓（陵南小6）、加藤美咲（蘇一小6）、杉下友梧（中央小5）、山口蓮（那加中3）、横山佳乃（稲羽中3）、岩井優汰（同）、弥吉美枝（鵜沼中3）

詳細 いきいき楽習課 ☎ 058-383-1042

 11月の休日・夜間
納付相談**【市税】**

▷休日相談日時＝10日（日）13:00～17:00▷夜間相談日時＝8日（金）・11日（月）17:15～20:00

場所 本庁舎2階税務課

【国民健康保険料】

▷休日相談日時＝10日（日）13:00～17:00▷夜間相談日時＝7日（木）・8日（金）・11日（月）・12日（火）17:15～20:00

場所 本庁舎1階医療保険課

【共通事項】

備考 ▷本庁舎北側地下入口からお入りください▷上記時間帯に、電話での納付確認を実施
詳細 ▷市税＝税務課 ☎ 058-383-4773▷国民健康保険料＝医療保険課 ☎ 058-383-1112

 屋上および壁面
緑化補助制度

建築物の屋上や壁面を緑化する場合に、補助金を交付しています。事前にご相談ください。

対象 ▷屋上（ベランダも含む）に樹木、地被植物、草花などを植えて緑化する事業▷壁面に専用フェンスなど補助資材を設置し、ツル性植物などを植えて通年緑化する事業

補助額 工事費の1/2（上限30万円）

申込と詳細 河川公園課 ☎ 058-383-1111 内線 2756

 入学前に就学援助
を実施

市では、令和2年度に小・中学校に入学するお子さんがいる家庭で、経済的に困りの保護者の方に、新入学児童生徒学用品準備費を支給します。

対象 市内在住で、令和2年4月に市立の小・中学校に入学する子を持つ世帯▷小学生＝次のいずれかに該当し、教育委員会が総合的に認定する方①生活保護法に基づく保護の停止または廃止をされた方②児童扶養手当法に基づく児童扶養手当を受給している方③特別な事情により市民税の減免を受けている方④保護者の職業が不安定で、生活状況が特に悪いと認められる方など▷中学生＝小学校6年生時点で、準要保護の認定を受けている方

支給額 ▷小学生＝5万600円▷中学生＝5万7400円

備考 ▷新中学1年生は申請不要▷詳細は市ウェブサイト参照
申込と詳細 11月18日～令和2年2月14日に、直接、学校教育課（産業文化センター7階） ☎ 058-383-1118

心の通い合う街④

インターネットによる人権侵害

パソコンやスマートフォンなどが普及し、さまざまなサービスが利用できるようになりました。その一方で、インターネット、SNSで個人情報や流したり、無責任なうわさを広めたりするなど、人権を軽視した行為が問題となっています。直接人と接する時と同じように、相手に配慮し、人権を尊重しましょう。
資料提供 まちづくり推進課

 市読書感想文
コンクール

最優秀賞に選ばれた皆さんです（敬称略）。

小学校低学年 牧田叶望（那二小2）、奥村琴羽（那三小1）、大澤碧斗（鵜三小1）、足立結海（各務小1）、仁田原莉子（鵜三小2）、吉田小梅（各務小2）、林永雪（鵜一小1）

小学校中学年 加藤煌貴（稲西小3）、衣斐心花（鵜二小3）、幸田莉奈（蘇一小4）、不破香月（鵜一小4）、森川純伎（那一小3）、太田葵（稲西小4）、山瀧怜珠（中央小4）

小学校高学年 松本淳之介（那一小6）、クロフォード ヴィンセント（稲東小6）、関澤来実（蘇一小6）、玉田愛美梨（尾崎小6）、丸尾子龍（鵜二小6）、鈴木悠太（鵜三小5）、竹内広陸（中央小6）
中学校 安田陽花（稲羽中2）、石黒寛人（桜丘中1）、和田明佳（緑陽中2）、桂川潤（蘇原中2）、佐藤拓己（中央中2）、内田羽菜（蘇原中2）、岡田里絵加（中央中3）

詳細 学校教育課 ☎ 058-383-1118

 美しいまちづくり
啓発看板を配布

ポイ捨てなどの防止、美しいまちづくりを推進するために、啓発看板を配布しています。ご活用ください。▷ぽい捨てしないで▷ごみは持ち帰ろう▷犬や猫のフン・尿の後始末を！▷犬のフンは持ち帰ろう

備考 ▷数量限定▷設置に必要な場所、杭、針金などは各自用意
詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4232

 市小・中学校
科学作品展

最優秀賞 田口まな（那三小2）、尾関幸之介（稲西小2）、福田瑛大（那一小3）、いとうななみ（同）、道上愛己（那二小3）、野田かぐら（那二小4）、奥田慧翔（蘇一小5）、福田結己（那一小6）、荻谷葉那（川島中2）

優秀賞 いけだおうこ（尾崎小1）、ちとせみか（鵜三小1）、こんどうりな（中央小1）、宮崎凜香（稲西小2）、大のあゆな（稲東小2）、中しまさゆ（川島小2）、熊澤光剛（那二小3）、祖父江栞（那二小3）、いとうじゅん（稲西小3）、松本紗和（那一小4）、原田惇寛（鵜三小4）、柳瀬裕喜（那三小5）、赤座有香（鵜二小5）、松尾玲奈（鵜三小5）、上原沙莉奈（蘇一小5）、箕浦純都（同）、仲野輝希（陵南小6）、野田薫流（桜丘中2）

詳細 学校教育課 ☎ 058-383-1118

 子ども・若者育成
支援強調月間

11月は、「子ども・若者育成支援強調月間」です。青少年育成は、大人の責任です。地域の力で、子どもたちを守り育てましょう。
詳細 青少年教育課 ☎ 058-383-1484

 野外焼却（野焼き）
は禁止です

ごみを野外で燃やすことは、廃棄物処理法で禁止されています。農林業を営むうえで、やむを得ず燃やす場合は、周囲の人や環境に配慮してください。
詳細 ▷農地での野外焼却＝農政課 ☎ 058-383-1130▷農地以外＝環境政策課 ☎ 058-383-4232

 「女性の人権ホット
ライン」強化週間

期間 11月18日～24日▷平日＝8:30～19:00▷土・日曜日＝10:00～17:00

相談電話 ☎ 0570-070-810

備考 上記期間以外でも、平日8:30～17:15に、相談に応じています

詳細 まちづくり推進課 ☎ 058-383-1884

 女性弁護士による
養育費などの相談

離婚に伴うお子さんの養育費や面会交流の相談に応じます。養育費などにお悩みの方、取決がない方も、お気軽に相談ください。

日時 11月14日（木）13:00～

場所 市役所4階市民相談室

備考 ▷事前に予約が必要です▷相談は1人30分▷上記日時以外の相談日もご案内します

申込と詳細 11月5日 10:00～、まちづくり推進課 ☎ 058-383-1884

 普通救命講習を
開催します

日時 12月8日（日）▷講習Ⅲ（小児・乳児）＝9:00～12:00▷講習Ⅰ（大人）＝9:00～12:00▷講習Ⅱ（大人）＝9:00～13:00

場所 消防本部（那加桜町1）

対象 市内在住、在勤の方。

ただし講習Ⅱのみ

AED設置および購

入予定事業所の方

定員 各20人（申

込順）

持参品 筆記用具、飲料水

備考 ▷5人未満は中止の場合

あり▷修了証を発行

申込と詳細 11月29日まで、電話で救急指令課 ☎ 058-382-3596



 テクノプラザ
CAD 研修

【SOLIDWORKS 応用】
期間 11月5日～6日(2日間)
費用 2万900円
【Jw_CAD 土木基本編】
期日 11月8日(金)
費用 7700円
【Auto CAD LT 基礎】
期間 11月11日～12日(2日間)
費用 1万6500円
【共通事項】
備考 市内の方の費用(市・県
減免適用後。大企業は除く)
詳細 VRテクノセンター☎058-
379-6370

 職業訓練「総合オ
ペレーション科」

日時 12月6日～令和2年3月
5日の原則平日 8:30～16:30
場所 那加クレーンセンター(那
加新加納町)
対象 ハローワークに求職登録
した県内の離職者など
定員 15人(選考)
申込 11月15日までに直接、
ハローワーク岐阜(岐阜市金竜
町5-13)
詳細 那加クレーンセンター☎
058-389-2227

 お済みですか
各種検診

職場などで受ける機会がない
方を対象に、ヤング健診やがん検
診など各種検診を行っています。
期間 令和2年2月29日まで
場所 市内指定医療機関
対象 市に住民登録のある方
(年齢条件があります)
申込 直接、市内指定医療機関
備考 詳細は、ウェブサイト(下
記QRコード)を
ご覧ください
詳細 健康管理課☎058-383-1115

 健康福祉講座

日時 11月13日(水) 13:30～
14:45
場所 東海中央病院3階大会議
室(蘇原東島町4)
内容 「フレイル(虚弱)につい
て学ぼう」市高齢福祉課職員、
「簡単体操でフレイル予防」東
海中央病院主任理学療法士
備考 講座後、個別相談あり
詳細 東保健相談センター☎
058-379-7888

 乳がん検診

期日 令和2年2月26日まで
の、原則月・水・金曜日(祝日、
年末年始などを除く)
受付時間 13:20～14:15
場所 東海中央病院2階健康
管理センター(蘇原東島町4)
対象 市に住民登録があり、年
度末年齢40歳以上の女性。た
だし、次に該当する方は検診を
受けられません①職場などで受
診する機会がある②乳房に関す
る病気で治療中または経過観
察中③乳がんで治療中、経過観
察中④妊娠中、授乳中、断乳後1
年を経過していない⑤
ペースメーカーなど医
療機器を上半身に装着
⑥豊胸術を受けた⑦こ
の1年以内にマンモグ
ラフィ検査受診済(昨年度市の
乳がん検診を受けた方は不可)
定員 1日38人(申込順)
内容 問診、乳房エックス線検
査(マンモグラフィ)
費用 1500円(当日支払)
申込期限 令和2年1月31日
備考 ▷予約制▷生活保護世帯
の方は無料。事前に問い合わせ
申込と詳細 インターネット
または電話などで健康管理課☎
058-383-1115

 気軽にご参加を！
「認知症カフェ」

**【オレンジカフェ in さわやか伝
言ばん】**
日時 11月16日(土) 13:00～
15:00
場所 さわやか伝言ばん(鵜沼
東町8)
費用 200円
詳細 さわやか伝言ばん☎05
8-379-5017
【認知症茶話会】
日時 11月19日(火) 13:00～
15:00
場所・詳細 ささえあいの家(つ
つじが丘4) ☎058-377-3400

 もの忘れよろず
相談医認知症講話

日時 11月14日(木) 14:00～
15:00
場所 鵜沼福祉センター集会室
(鵜沼羽場町1)
講師 永田正和・永田内科院長
申込と詳細 11月8日までに、
電話でカーサ・レスパート☎
058-381-3800またはジョイ
フル各務原☎058-379-2521

 ご協力ください
12月の「愛の献血」

期日	受付時間	場所
10日 (火)	10:00～16:50	東海学院大学 (那加桐野町5)

詳細 健康管理課☎058-383-
7570

健診などのインターネット予約

乳幼児健診や一部がん検
診、マタニティー広
場などの申込に、ご
利用ください。
対象となる健診など 広報紙
の記事の申込欄に記載
詳細 健康管理課☎058-38
3-1115

 不妊治療費の
一部を助成します

【一般不妊治療】
平成31年3月1日以降の
一般不妊治療のうち、費用の一
部を助成します。
対象 夫婦のいずれかが市内に
住所を有する方。ただし、夫婦
の前年所得の合計額が730万
円未満の方
申込 平成31年3月～令和2
年2月の診療分を1年度分とし
て、令和2年3月までに申込
【特定不妊治療】

特定不妊治療(体外受精、顕
微授精)に係る、保険適用外の
治療費の一部を助成します。
対象 県特定不妊治療費助成事
業による助成の承認を受けてい
る方
申込 県特定不妊治療費助成事
業承認決定通知日から1年以内
【共通事項】
備考 申請には、市様式の申請
書(市ウェブサイトからダウン
ロード可)と、医師の受診証明
書などが必要です。詳しくは下
記へお問い合わせください
申込と詳細 健康管理課☎058-
383-1115

 妊娠期から始める
ハッピー子育て講座

日時 12月1日(日) 9:30～
11:00(受付9:00～9:30)
場所 総合福祉会館3階集会室
(那加桜町2)
対象 分娩予定日が令和2年2
月～4月の妊婦とその家族
講師 助産師、保健師など
内容 親子の愛着と情緒関係、赤
ちゃんの育児体験など(希望者
には11:00～11:45に体験を実施)
持参品 母子健康手帳、筆記用具
申込と詳細 11月28日までに、
インターネット予約、または健
康管理課☎058-383-1115

 12月の
乳幼児健康診査**【12月の4か月児健康診査】**

期日	場所	対象出生児
2日 (月)	総合福祉会館	令和元年7月 1日～15日
3日 (火)		令和元年7月 16日～31日
4日 (水)	東保健相談 センター	令和元年7月

内容 医師の診察、身体計測、
栄養・育児などの相談
持参品 子育てファイルわかば
【12月の11か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
24日 (火)	総合福祉会館	平成31年1月
25日 (水)	東保健相談 センター	

内容 医師の診察、身体計測、
歯科・栄養・育児などの保健相談
持参品 子育てファイルわかば
【12月の1歳6か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
9日 (月)	総合福祉会館	平成30年5月 1日～15日
10日 (火)		平成30年5月 16日～31日
11日 (水)	東保健相談 センター	平成30年5月

内容 医師・歯科医師の診察、
身体計測、個別相談
備考 ▷歯みがきをして受診し
てください(歯の汚れの検査あ
り)▷当日幼児フッ素塗布受診
票を発行(1人1回分・無料)
【12月の3歳児健康診査】

期日	場所	対象出生児
16日 (月)	東保健相談 センター	平成28年11月
17日 (火)	総合福祉会館	平成28年11月 1日～15日
18日 (水)		平成28年11月 16日～30日

内容 医師・歯科医師の診察、
尿検査、聴覚検査、眼科検査、
身体計測、個別相談
備考 尿を入れる容器(11月
中旬郵送)と、目と耳に関する
アンケートを記入し、持参

【共通事項】

受付時間 13:00～13:30
対象地区 ▷総合福祉会館＝那
加・川島・蘇原・稲羽地区▷東
保健相談センター＝鵜沼地区
持参品 母子健康手帳、問診票
(記入済のもの)
備考 ▷指定日に受診できない
場合、2週間前までに連絡▷前月
までの対象児も受診可▷健診時
間は約2時間▷駐車場補助あり
申込 健診当日8:30～12:50
にインターネット予約。健診該
当会場の窓口でも予約可能
詳細 健康管理課☎058-383-
1115、東保健相談センター☎
058-379-7888

 電話で悩みを話そう
「電話健康相談」

医師による1日限定の医療
健康相談を開催します。(歯科
相談は対象外)
日時 11月10日(日) 10:00～
12:00
相談窓口・詳細 県保険医協会
☎058-267-0711

 市乳幼児発達支援
推進協議会講演会

日時 12月7日(土) 15:00～
16:30
場所 中央図書館4階多目的
ホール(那加門前町3)
内容 「発達障がいに関するこ
と」蜂谷明子・蜂谷医院医師
詳細 子育て支援課☎058-383-
1154

健診などに駐車料を補助

健診時などに総合福祉会館
周辺の市有料駐車場を利用し、
3時間を超えた方に駐車補助
券をお渡しします。(対象とな
る健診は備考欄に記載)
申込と詳細 母子健康手帳と
駐車券を持参し、健康管理課
☎058-383-1115

西ライフデザインセンター

☎ 058-383-1121

CULTURE

魅力的な内容が盛りだくさん！
西ライフの講座にご参加ください■市民公開セミナー「印象を決める身体の使い方、
姿勢と呼吸で人にアピールするには」

キリッとした表情を支えているのは、背中の姿勢。呼吸によって、落ち着きと良い姿勢を得る方法を体験しましょう。姿勢と表情の関係性を学びます。

日時 11月30日(土) 9:30～11:00

場所 中部学院大学各務原キャンパス大講堂(那加堀田町)

講師 橋逸郎・中部学院大学短期大学部特任准教授

申込 事前に、「氏名、電話番号」を、メール(件名を「公開セミナー申込」として) n_life01@city.kakamigahara.gifu.jp または電話、直接、西ライフデザインセンター(当日会場申込可)

■東洋大学協力特別講座「江戸庶民の笑い」と文学」

江戸時代の文学作品に現れた、さまざまな笑い・滑稽。そうした滑稽文学について楽しく学ぶ無料の講座です。

日時 12月2日(月) 13:30～15:00

場所 産業文化センター2階第3会議室

定員 100人(申込順)

講師 中山尚夫・東洋大学教授

申込 事前に、電話または直接、西ライフデザインセンター

■干支の小物作りで新年を

綿の入ったちりめん布で、来年の干支「子」の絵馬を作ります。

日時 12月7日(土) 9:30～12:30

定員 20人(抽選)

講師 橋本みどり

費用 1510円(受講料300円、材料費1210円)
持参品 はさみ、えんぴつ、定規、手拭きタオル、ピンセット、持ち帰り用の袋

申込 11月14日 12:00までに、「氏名、ふりがな、電話番号」を、メール(件名を「干支の小物作り申込」として) n_life01@city.kakamigahara.gifu.jp または電話、直接西ライフデザインセンター

〒504-0912 那加町2-186 産業文化センター4階
☎ 祝日



東ライフデザインセンター

☎ 058-384-0507

CULTURE

短期講座「スコップケーキで
クリスマスを華やかに飾ろう！」

深さのある容器に、スポンジとクリームを重ねるだけで、誰でも簡単においしく作れます。おしゃれにデコレーションして、クリスマスを楽しもう。

日時 12月5日(木) 9:30～12:00

定員 12人(抽選)

講師 広瀬順子

費用 1800円(受講料300円、材料費1500円)

備考 当選者にのみ、11月19日までに、電話またはメールで連絡します

申込 11月14日までに、「講座名、氏名、ふりがな、住所、年齢、電話番号」を、メール higashilife@city.kakamigahara.gifu.jp または直接、東ライフデザインセンター

〒509-0145 鷺沼朝日町3-163-2
☎ 月曜日、祝日

プリニーの市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

MUSIC

市民会館・文化ホールの
イベント・コンサート■ギター・マンドリン・アンサンブル「カノン」
第14回演奏会

日時 11月16日(土) 13:30～(開場13:00)

場所 プリニーの文化ホール

詳細 カノン・可児 ☎ 0574-25-5868

■ホワイエコンサート

音はずむ・おどる～冬の贈り物～

日時 12月12日(木) 12:30～(開場12:00)

場所 プリニーの市民会館ホワイエ

定員 約120人(申込順)

出演 MIYABI(瀬田なお子・フルート、桂山たかみ・マリンバ、

桃井千佳子・マリンバ)

費用 300円(中学生以下無料)

備考 未就学児の入場は不可

申込 事前に電話などで、プリニーの市民会館

〒504-0813 蘇原中央町2-1-8
☎ 月曜日(祝日を除く)



中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

親子でチャレンジ! 講座「春まで楽しめる!
キラキラ☆クリスマスの寄せ植え」

日時 12月14日(土) 13:30～15:30

対象 年少～小学6年生の子どもと保護者(2人1組)

定員 12組(抽選)

講師 坂井悦子

費用 1組2400円(受講料400円、材料費2000円)

申込 11月26日(必着)までに、「講座名、住所、参加者全員の氏名、年齢(子どもは学年も)、電話番号」を、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または往復はがきで、中央ライフデザインセンター(窓口申込は、はがき1枚持参)

〒504-0813 蘇原中央町2-1-8
☎ 月曜日、祝日

川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

CULTURE

国の重要文化財に指定
貞照寺・萬松園(旧川上家別邸) 見学

日時 11月21日(木) 9:00～15:30(集合8:50)

場所 貞照寺(鷺沼宝積寺町5)、萬松園(鷺沼宝積寺町3)、川島ライフデザインセンター駐車場集合

定員 30人(申込順)

講師 榎谷照生・貞照寺住職、西田壽・萬松園ガイド

費用 2300円(昼食代含む)

申込 11月5日 10:00～、電話または直接、川島ライフデザインセンター

〒501-6025 川島河田町1028-1
☎ 月曜日、祝日

中央図書館

☎ 058-383-1122

ART

芸術の秋を楽しみませんか。
3階「展示室」で写真展・作品展

■落ちこぼれ写真展

期間 11月9日～10日 10:00～17:00(9日は13:00～)

詳細 小森 ☎ 090-8181-1152

自然体験塾

☎ 090-5615-0370

NATURE

自然を楽しむ講座がいっぱい!
12月の「自然体験塾」講座

ふるさとの豊かな自然に目を向けながら、楽しんで学習できる講座を開催しています。

■1日(日) 初冬のバードウォッチング(雨天中止)

費用 1人300円

持参品 筆記用具、双眼鏡・図鑑(お持ちの方)

■7日(土) クリスマスのハーバリウム

費用 1作1300円

持参品 筆記用具、持ち帰り用の袋

■8日(日) 乾燥の季節 手づくりハンドクリーム

費用 1作600円

持参品 筆記用具、持ち帰り用の袋

■15日(日) 「門松」を作ってお正月

費用 1作(1対2個)1500円

持参品 筆記用具、軍手

■22日(日) 干支の土鈴づくり

費用 1作800円

持参品 筆記用具、持ち帰り用の袋

【共通事項】

時間 10:00～11:30(1日は9:00～11:00、15日は10:00～12:00)

対象 小学生の親子、大人(15日は小学生親子のみ)

定員 30人(申込順、7日は20人、22日は10人)

申込と詳細 11月1日～、ウェブサイト＝右記QRコードから申込▶メール＝「開講日と講座名、参加者全員の住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、返信用メールアドレス、付き添いの方がいればその旨」を、shizen@wildlife.ne.jp でNPO法人生態教育センター



〒509-0102 各務字車洞6797-1 各務野自然遺産の森
☎ なし

／■第11回グループ夢 写真展

期間 11月12日～17日 10:00～17:00(12日は13:00～、17日は16:00まで)

詳細 平光 ☎ 090-9026-2136

■第14回こども芸術村 作品展

期間 11月21日～23日 10:00～17:00

詳細 三上 ☎ 058-383-8666

〒504-0911 那加門前町3-1-3
☎ 10/28、11/5・6・11・15・18・25



上高地・大正池にて撮影（令和元年7月1日）

登山クラブ 「山健会」

登場していただける団体・サークルを募集中！
詳細は広報課 ☎ 058-383-1111(内線 2151)

私たち「山健会」は、「山を歩いて健康づくり」を目標に平成16年に発足し、今年で16年目になります。活動は500回を超え、季節やコースを変えながら、これまで登った山は250を超えています。

歩くことは健康の源です。生活習慣病の予防になり、会の活動を支えてくれる方、一緒に歩いてくれる方、大歓迎です。お気軽にお問い合わせください。一緒に健康になりましょう。

活動日 原則毎週水曜日
費用 月500円（保険料含む）
詳細 本橋 ☎ 058（389）1784

四季折々の自然景観や草花を愛でることで、心が癒やされ、元気が湧いてきます。最近では、会員の高齢化や夏の猛暑なども考慮して、活動回数は少なくなっています。しかし、意欲は衰えることなく、市内近郊の低山や近隣の山、滝めぐり、各地の自然歩道に出かけるなど、幅広く活動が続いています。

現在の会員数は28人。活動日は、月1回で参加は自由です。県外などの遠距離の場合はバスで、その他近郊は、みんなで車に乗り合わせて行きます。心地よい汗をかくて歩いた後、山頂で憩つひとときは格別です。山歩きを楽しむと、健康のありがたさが身に染みて感じられます。

市民の皆さんの

健康に役立つ情報をお届け！



毎月1日号に掲載

気をつけたい！高齢者のインフルエンザ



インフルエンザが流行する季節になりました。12月から流行が始まり、1〜2月にピークを迎え、3月ごろまで続きます。

インフルエンザの危険性
高齢者がインフルエンザにかかると、肺炎を併発したり、持病を悪化させることがあります。

肺炎は、平成30年度の日本人の死因の第5位で、注意が必要な病気です。

予防のために心がけよう
①外出後の手洗い、アルコール製剤による手指の衛生
②室内を適切な湿度（50〜

60％）に保つ
③十分な睡眠とバランスのよい食事で免疫力を高める
④人混みを避ける。外出する場合はマスクを着用
ワクチン接種の助成
インフルエンザワクチンは、症状の発症を抑えたり、重症化を予防したりする効果があります。ワクチンを接種することで、高齢者の死亡率は5分の1に、入院の可能性は約3分の1から2分の1にまで減少させることが期待できます。

市は、65歳以上の方や、60〜64歳の特定の方を対象に、接種費用の助成を行っています。詳細は、広報各務原10月15日号または市ウェブサイトの（下記QRコード）をご覧ください。



インフルエンザワクチンの効果は、接種後2週間〜約5カ月とされています。流行に備えるため、12月までには接種を完了することをおすすめします。

申込と詳細 健康管理課 ☎ 058（383）1115

Work in Kakamigahara

各務原で、働く。

料理を通じて、たくさんの人に笑顔届けたい。

008 株式会社 J・ART さかい珈琲ヒルズ店（蘇原東島町）

特製ソースで野菜を炒め、パスタを絡める。鉄板にひいた卵が固まる前に盛り付け、最後に麵をくると一巻き。自慢のナポリタンの完成。注文からテーブルに運ぶまで10分。「メニュー写真通りだ」。お客さんの言葉に、思わず笑みがこぼれる。板前だった父の影響もあり、物心ついたときには母の料理を手伝うように。中学生のときには、母から教わったガトーショコラを作り、友人にふるまった。



忙しいときも、笑顔は忘れない。

入社3年目の21歳。休日には、同僚に聞いた飲食店に足を運ぶなど、食べ歩きを楽しむ。

NAME: KOMORI Yusuke

小森 友輔

かは、自分の店でコーヒーを出したい」と思うようになった。

卒業後に、「さかい珈琲」へ。手作りにこだわることなら、コーヒーと料理、両方を学べる。

入社当時は、忙しさに圧倒された。多数のメニューを覚えながら、注文から調理まで行う。焦りから調理に失敗し、お客さんを待たせてしまつこともあった。

店長からのアドバイスは「忙しくても慌てない」。自分のやり方を見直すことで、周りが見えるようになった。そのとき、「相手を笑顔にしたい」。自分がこの道を志した理由を思い出した。学ぶことはまだある。このお店で、たくさんの人を笑顔にしたい。その先は、きっと自分の夢につながっている。



東日本大震災発生翌日から避難所に情報を届けた平井美智子さんは、石巻日日新聞社の記者です。地震発生と同時に取材を始め、日和山であの津波を経験されました。新聞の印刷機が

かかみが はらっこ
正しく希望のもてる情報の大切さ
愛のともしび事業



壊れる中、記者総出で情報を集め、手書きの壁新聞を避難所やコンビニに掲示して情報を届けられました。平井記者いわく「食べ物がないれば体が、情報がなければ心がたない。被災地にはその両方が必要だった」。不安な中でも、希望の光が見える情報が届くことで、安心感がもたらされ、被災者を救ったと知り、被災地における情報提供と、その情報が正しく希望のもてるものであることの大切さを学びました。

滞在2日目の夕食後、部屋にいと地鳴りのような音が聞こえ、「ガタン」と揺れ始めました。福島県沖を震源とするマグニチュード6.4、最大震度5の地震が発生しました。すぐに、机の下に隠れようとしましたが、恐怖で体が動きません。テレビをつけると、緊急地震速報の音が鳴っていました。障子がガタガタと鳴り、地鳴りが続き、また大きくガタツと揺れました。「いっとなったら終わるの?」と思いました。資料館で見た津波被害の写真が頭に浮かびました。しかし、「津波の心配なし」というテロップを見たとき、恐怖心がやわらぎました。平井記者に学んだ情報の大切さを、身をもって体験しました。

また今回は、この事業のご支援をいただいている各務原市医師会から八木澤先生と宇治先生にも同行していただき一緒に活動していただきました。先生方との思い出もでき、より実りある研修になりました。

文・川島中学校3年 石井 遼尊さん

「愛のともしび事業」は、市医師会の協力を得て実施する事業で、中学生が、東日本大震災の被災地視察やボランティア活動を行いました。



お気に入りで作る楽しさ

かかみがはらオープンクラスでは、市にゆかりのあるクリエイターによる出展企画「KOC NEST」を開催しています。

9月29日には、Pickup Factory & Storeさんによる「オーク材スツールにお気に入りの生地を張ろう」が行われました。夫婦や親子など7組の参加者は、用意された材料で椅子を組み立て、それぞれが持参したお気に入りの布を座面に貼付。世界に一つだけのスツールを完成させました。



KOC NEST



総合防災訓練



地域防災力の向上を目指して

9月22日に、県消防学校で総合防災訓練を実施。「震度6弱の地震が発生した」という想定で、航空自衛隊岐阜基地、各務原警察署、市消防団、市消防本部などが連携訓練を行いました。

今回は、倒壊家屋から救助する「災害対応訓練」や、要救助者が地上数十メートルに取り残されたことを想定した「はしご救助訓練」のほか、「炊き出し訓練」も実施。スタンプラリーで会場内を巡った参加者に、カレーが振る舞われました。

市民カメラマンフォトルポ

今号は富田博道さんの作品を紹介し、市ウェブサイトでは、たくさんの写真を公開中。ぜひご覧ください。

暑さも和らぎ、秋を感じられるようになったころ、飛鳥球場近くの小川でヒガンバナを鑑賞し、撮影しました。地域の方の手で環境整備された川岸を、美しく彩る赤と白のヒガンバナ。いつまでも残したいと思う、「チョットした秋」を感じる風景です。
(9月30日、蘇原飛鳥町)



チョットした秋

各務原ターゲット・バードゴルフ大会



晴天の中、練習の成果を発揮

来年、県内で開催予定の、ねんりんピック岐阜2020大会。各務原市では、ターゲット・バードゴルフなど、3競技の開催を予定しています。

来年の本大会に向け、9月29日に同競技のリハーサル大会が行われ、県内外から81人が参加。晴天の中、日ごろの練習の成果を発揮しました。競技歴10年以上の馬場恒好さんは、「来年に向けて調子を上げていきます」と本大会の開催を楽しみにしていました。(総合運動公園)

各務用水物語 永遠の水

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

15

当局からの訓諭の結果、幸いにしてそれ以上の大事には至らなかった。しかし、この後も新聞による論調は賛成反対の両派を強力に後押しした。工事推進を全面に掲げる「岐阜日日新聞」に対して真逆の論評を社説に載せた「濃飛日報」は、工事反対に加担する記事を連日のように書き続けた。用水新設を巡って国政を巻き込み、地元の新聞が二手に分かれるという事態になった。

また、用水路の場所を巡って岩滝村や大宮村では村の中での諍いが生じていた。そんな中、大宮村浄念寺の住職・了薫は用水の前途に暗影を生ずることを深く憂い、仲裁の労を取り対立解消に尽力している。

更に下流域に当たる岐阜の方からも反対の声が上がった。それは長良川の上流で取水されることにより鵜飼いに悪影響が出るのではないかとという危惧



の意見が発端だった。何といっても長い伝統のある鵜飼いは宮内省の管理下にあり事は深刻だった。これについても横山忠三郎と岡田只治の二人が幾度となく郡役所を訪れ担当部署に、そのようなことは絶対に有り得ないことを丁寧に説いて回った。

工事発足式を間近に控え、大宮村浄念寺の本堂に工事事務所を置くことになった。事務所に必要な資材を運び入れ、発起人を浄念寺に集合させた。緊張の空気が張り詰めた中、工事の成功をすべく酒を注いだ湯呑を全員に配り一斉に飲み干した。

この日から横山忠三郎は、この事務所で寝泊まりすることになる。

—つづく

【これまでのあらすじ】 明治17(1884)年3月、大宮村の戸長・横山忠三郎らの奔走が実を結び、「用水建設同盟」が発足。建設発起式が岐阜日日新聞に取り上げられると、反対運動も活発になり、工事反対演説に同調者が集結し…
【市内図書館で閲覧可】 これまで掲載した「幕末余聞 天狗と魁」などの小説を、市内図書館で閲覧・貸出しています。ご利用ください。

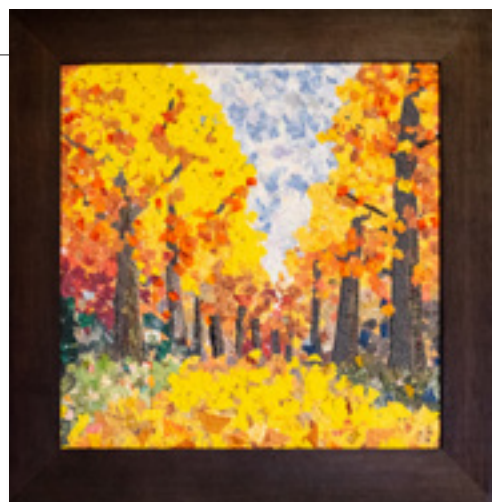
HELLO! KAKAMIGAHARA OPEN CLASS

11月3日・文化の日の恒例行事「各務原マーケット日和」。今年も、学びの森を中心とした広い範囲で開催されます(イベントの詳細は、広報各務原10月15日号参照)。

普段は、野鳥の声が聞こえる中、愛犬との散歩を楽しんだり、小さな子どもたちが遊んだりする環境ですが、この日は大勢の人でにぎわいます。会場には、生演奏の音楽をBGMに、おいしい飲食店やおしゃれな雑貨屋さんが並びます。作り手さん自身が開くお店が多く、まさに文化を感じられる一日です。

このイベントは、市の職員だけでなく、ボランティアの方たちが支えています。多くの方が運営に携わることで、これまで出会わなかった「つながり」も生まれています。新たな出会いで交わされる会話は、「各務原マーケット日和」の文化の一つかもしれませんね。





キルト
「銀杏並木」

布を組み合わせ、命を吹き込む

キルトとの出会いは30年前。ライフワークとして作り続けてきました。布の柄や色を組み合わせ、形にしていくのがキルトの楽しさです。この作品は、学びの森プロムナードがモチーフ。細かくした布をチュールでまとめ、重ねることで立体感を出しました。キルトは、私の人生になくってはならないもの。これからも、続けていきたいです。

市民ギャラリー CITY GALLERY



樋口和代さん
(緑苑中)



草田 昂志^{こうし}ちゃん (H28.11.25 生)

笑顔がとってもかわいいこうくん☆これから
もずっと一緒に笑っていようね♪
(峰雄さん・裕子さん、川島緑町)



眞鍋 結衣^{ゆい}ちゃん (H30.7.10 生)

笑顔のかわいい結衣ちゃん、これからも元気に
スクスク大きくなってね^^♡
(晋平さん・茉菜実さん、蘇原花園町)



「各務原市公式 LINE」で、子育て・イベント、
「元氣ッズ」募集などの情報を逃さずゲット！

右のQRコード®から、または
「@kakamigahara」で検索！



各務原市の
人口・世帯

人口 | 14万7801人 (男 7万3158人・女 7万4643人)
世帯 | 6万271世帯
令和元年10月1日現在

環境保護のため、
植物インキを
使用しています。

